

# 労働力調査（基本集計）

## 平成24年1～3月期平均※（速報）

### 結果の概要

#### [全国]

- ・ 就業者数は6217万人と、前年同期に比べ37万人の減少
- ・ 完全失業者数は296万人と、前年同期に比べ16万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は4.5%と、前年同期に比べ0.3ポイントの低下

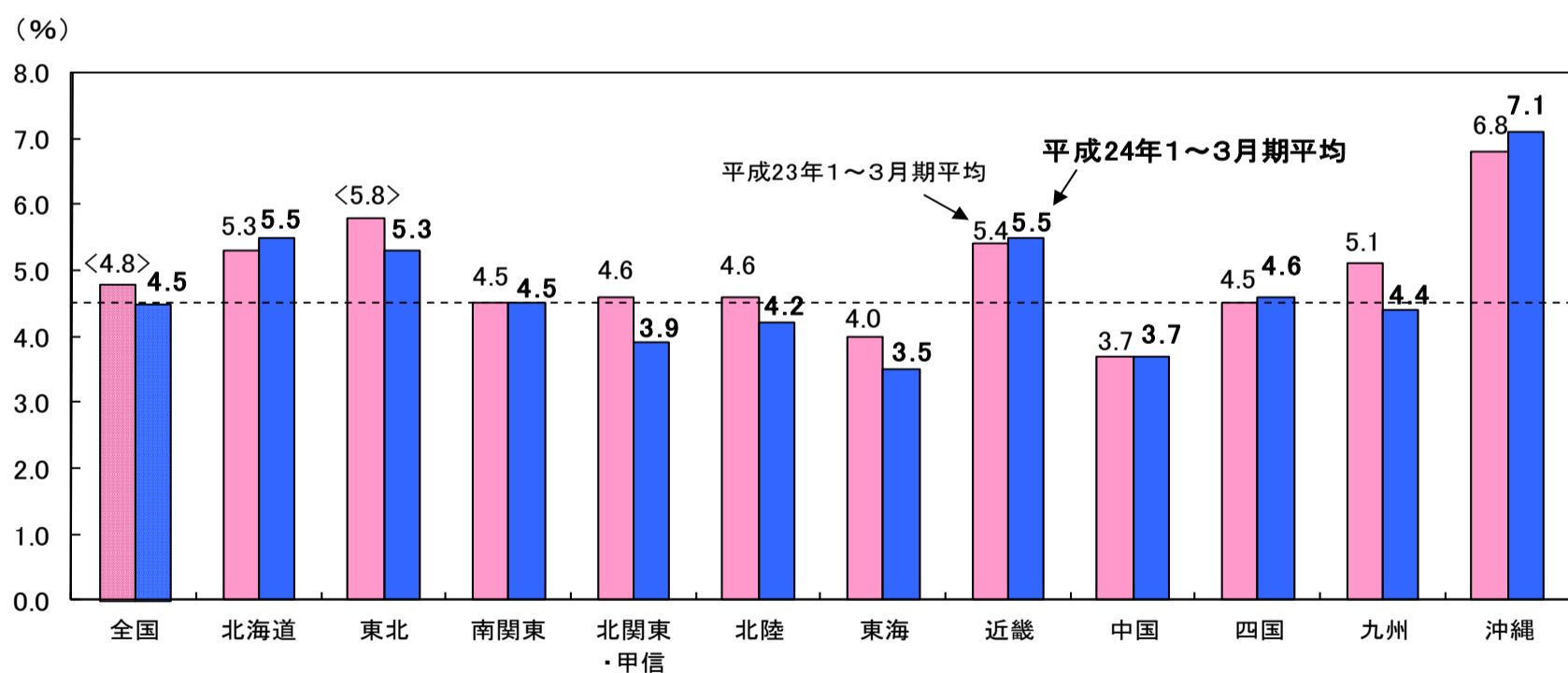
#### [地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、九州を除く全ての地域で減少、九州は同数
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、東北、南関東、北関東・甲信、東海及び九州は減少、北陸、中国及び四国は同数、北海道、近畿及び沖縄は増加

- ・ 完全失業率及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	5.5% (0.2ポイント上昇)	近畿	5.5% (0.1ポイント上昇)
東北	5.3% (0.5ポイント低下)	中国	3.7% (前年同期と同率)
南関東	4.5% (前年同期と同率)	四国	4.6% (0.1ポイント上昇)
北関東・甲信	3.9% (0.7ポイント低下)	九州	4.4% (0.7ポイント低下)
北陸	4.2% (0.4 " )	沖縄	7.1% (0.3ポイント上昇)
東海	3.5% (0.5 " )		

図1 地域別完全失業率



注1) < >内の数値は、補完推計値を用いた参考値

注2) 九州及び沖縄の平成23年1～3月期平均は、新基準で遡及集計した数値

※ 平成23年10～12月期平均結果から、岩手県、宮城県及び福島県を含む全国結果の公表を再開しました。ただし、当該3県では東日本大震災の影響により、依然、沿岸部を中心に調査が再開されていない調査区が一部ありますので、結果の利用に当たっては御留意願います。

◎ 地域別結果について、これまで九州と沖縄については、「九州・沖縄」として公表してきましたが、平成24年1～3月期平均結果から「九州」と「沖縄」とを別々の地域として公表しています。

◎ 平成23年1～3月期から7～9月期までの全国及び東北については、補完推計値を参考値として用いています。

◎ 各項目(比率を除く。)の原数値に係る対前年同期増減については、新基準で遡及集計した数値と比較しています。